

# ごみ減量化等に関するアンケート調査

平成17年12月 米子市市民環境部環境政策課

## 1. 調査の概要

### 1) 調査の目的

現在、米子市では、一般廃棄物処理基本計画を策定する中で、ごみの減量化(家庭から出るごみ量を少なくすること)やリサイクルを一層進める方法について検討しています。そのため、市民の皆様を対象として、ごみの減量とリサイクル等についてアンケートを実施することといたしました。

### 2) 調査項目

- (1) 回答者の基礎データ  
性別、年齢、職業、世帯数、居住形態
- (2) 質問項目  
ごみ問題に関する意識について  
ごみ減量化・分別収集の取り組みについて  
これからの市の施策について  
ごみ減量化とリサイクル等についてのご意見

### 3) 調査方法

- (1) 調査対象地域 米子市内
- (2) 調査対象者 米子市民のうち18歳以上の男女、2000人
- (3) 抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- (4) 調査方法 調査票の郵送によるアンケート方式
- (5) 調査期間 平成17年11月6日～11月30日

### 4) 回収率

- (1) 発送数 2,000人
- (2) 回答数 935人
- (3) 回収率 46.8%

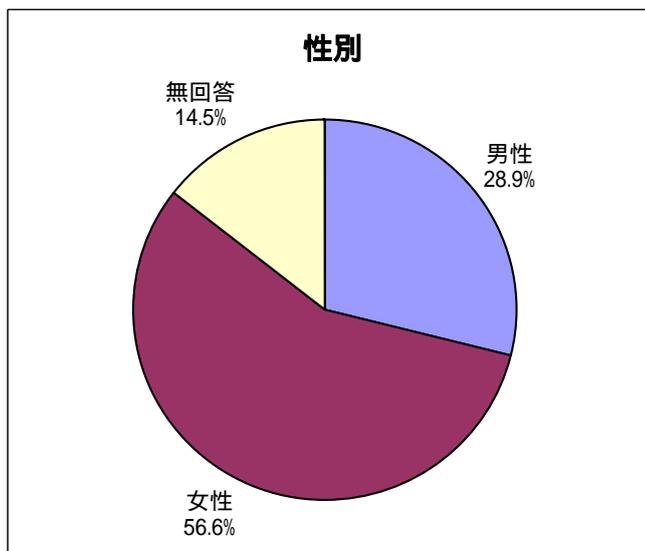
### 5) その他

調査結果における回答比率は、合計が100%になるよう調整を行いました。

## 2. 回答者の基礎データ

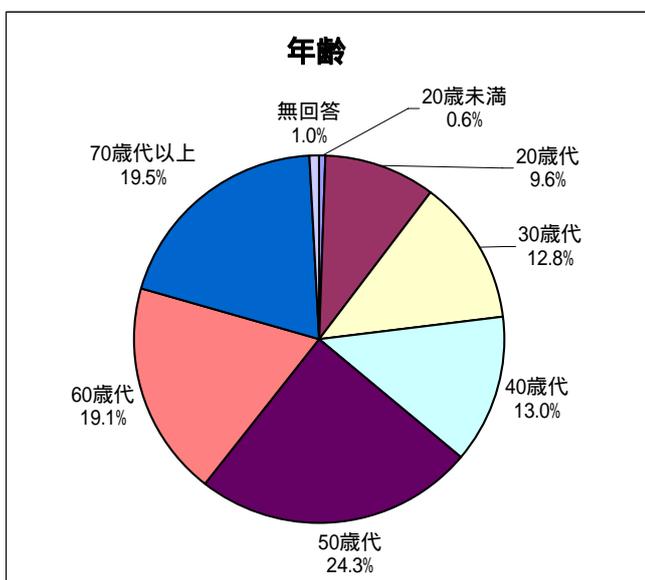
### 1) 性別

項目	回答数	構成比
男性	270	28.9%
女性	529	56.6%
無回答	136	14.5%
計	935	100.0%



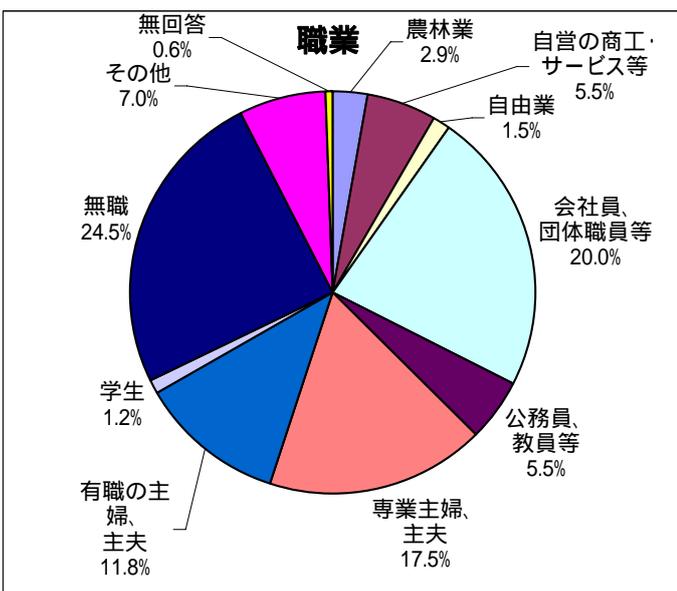
### 2) 年齢

項目	回答数	構成比
20歳未満	6	0.6%
20歳代	90	9.6%
30歳代	120	12.8%
40歳代	122	13.0%
50歳代	227	24.3%
60歳代	179	19.1%
70歳代以上	182	19.5%
無回答	9	1.0%
計	935	100.0%



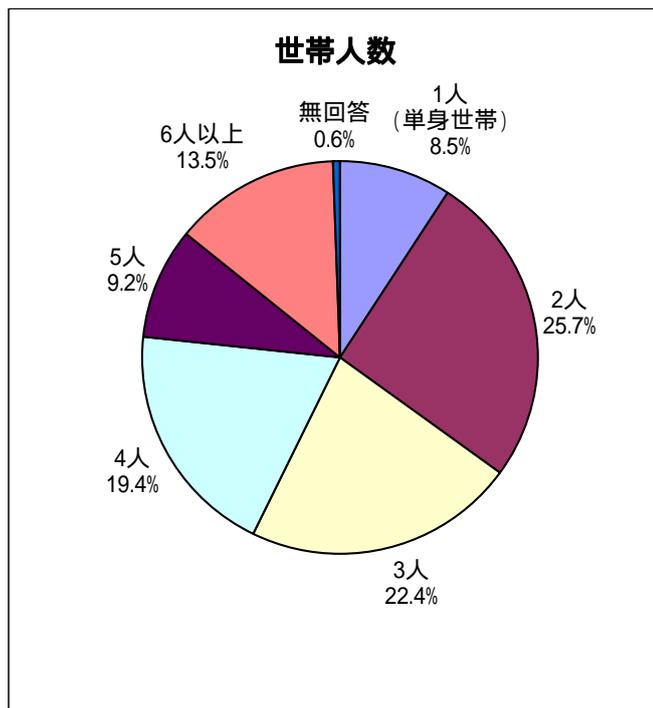
### 3) 職業

項目	回答数	構成比
農林業	27	2.9%
自営の商工・サービス等	50	5.3%
自由業	14	1.5%
会社員、団体職員等	212	22.7%
公務員、教員等	48	5.1%
専業主婦、主夫	162	17.3%
有職の主婦、主夫	111	11.9%
学生	11	1.2%
無職	229	24.5%
その他	65	7.0%
無回答	6	0.6%
計	935	100.0%



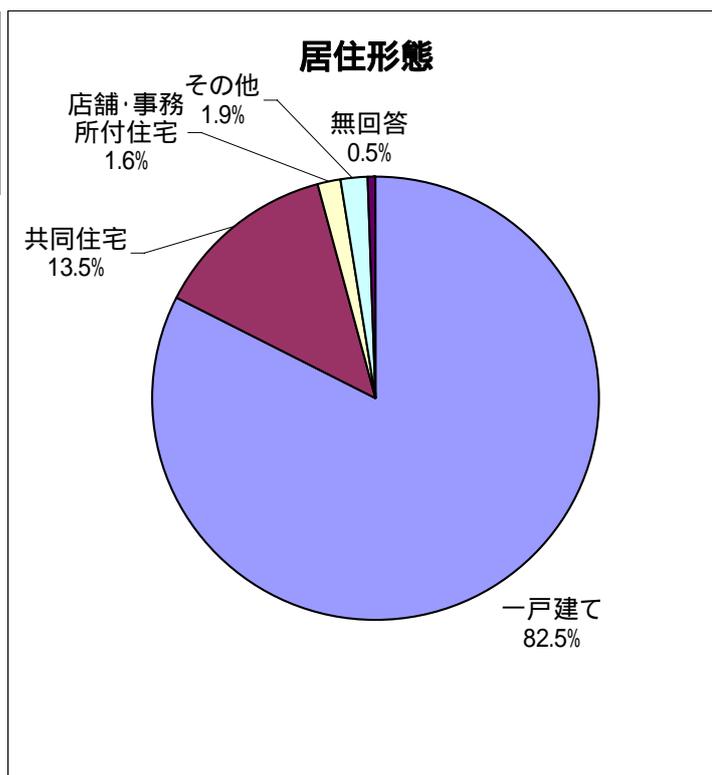
4)世帯人数

項目	回答数	構成比
1人(単身世帯)	87	9.3%
2人	240	25.7%
3人	209	22.4%
4人	181	19.4%
5人	86	9.2%
6人以上	126	13.5%
無回答	6	0.6%
計	935	100.0%



5)居住形態

項目	回答数	構成比
一戸建て	772	82.5%
共同住宅	126	13.5%
店舗・事務所付住宅	15	1.6%
その他	18	1.9%
無回答	5	0.5%
計	936	100.0%

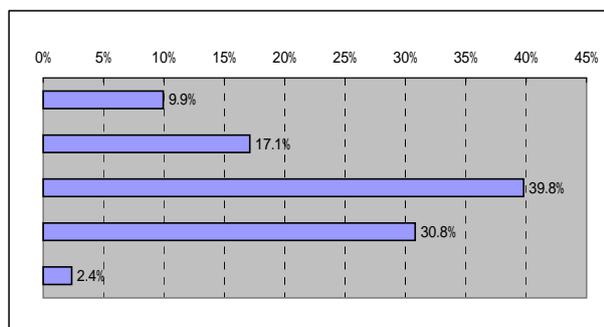


### 3. 調査結果

#### 1. ごみ問題に関する意識について

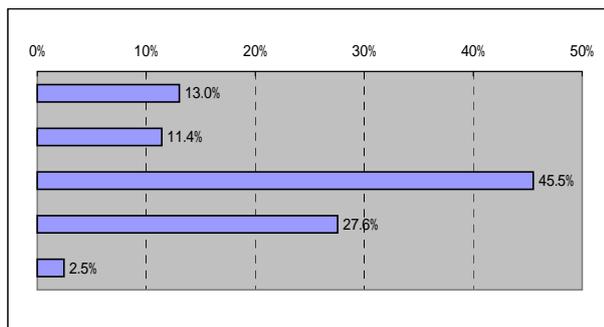
「問1」 米子市では平成15年度の家庭ごみ、直接搬入ごみ、資源ごみ等全てのごみ排出量は、市民1人1日当たり平均約1,260g(全国平均約1,170g)排出していることとなります。この量についてどう思いますか。  
( は1つ)

項目	回答数	構成比
1. もっと多いと思っていた	93	9.9%
2. この程度だと思っていた	160	17.1%
3. もっと少ないと思っていた	372	39.8%
4. わからない	288	30.8%
無回答	22	2.4%
計	935	100.0%



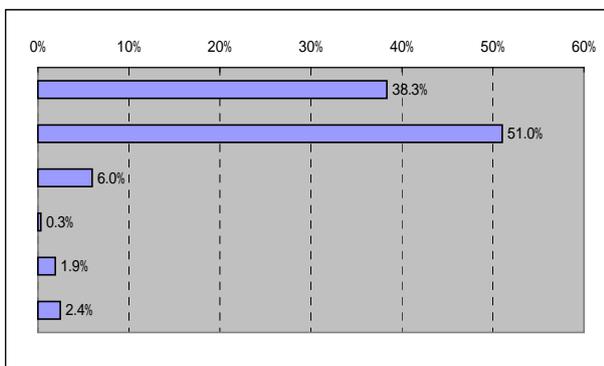
「問2」 米子市では平成15年度、ごみ処理経費が1人1年間当たり約19,000円かかっています。この経費についてどう思いますか。  
( は1つ)

項目	回答数	構成比
1. もっと高いと思っていた	122	13.0%
2. この程度だと思っていた	107	11.4%
3. もっと低いと思っていた	426	45.5%
4. わからない	258	27.6%
無回答	23	2.5%
計	936	100.0%



「問3」 ごみ問題への関心はありますか。  
( は1つ)

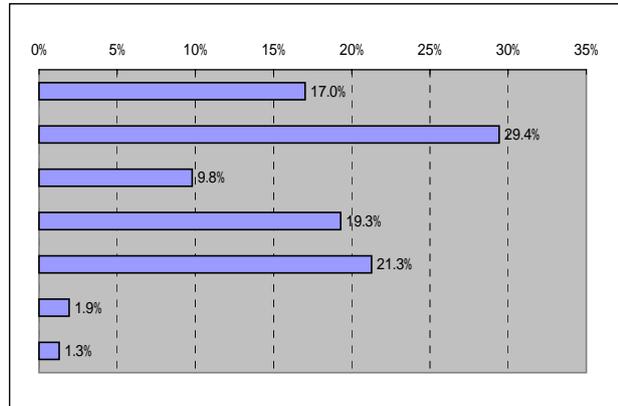
項目	回答数	構成比
1. 大いに関心がある	360	38.3%
2. ある程度関心がある	479	51.0%
3. あまり関心がない	56	6.0%
4. 全く関心がない	3	0.3%
5. わからない	18	1.9%
無回答	23	2.4%
計	939	100.0%



「問4」 ごみに関する問題として次のようなことが考えられますが、最も深刻な問題は何だと思えますか。  
( は2つ)

問4

項目	回答数	構成比
1. ごみ焼却場や最終処分場(ごみ埋立場)からの排出ガス・排出水による影響	292	17.0%
2. 地球温暖化や天然資源の減少	505	29.4%
3. 最終処分場(ごみ埋立場)の不足	168	9.8%
4. ごみ処理経費の増大に伴う市財政負担の増大	331	19.3%
5. 不法投棄による環境への影響	365	21.3%
6. その他	33	1.9%
無回答	22	1.3%
計	1716	100.0%



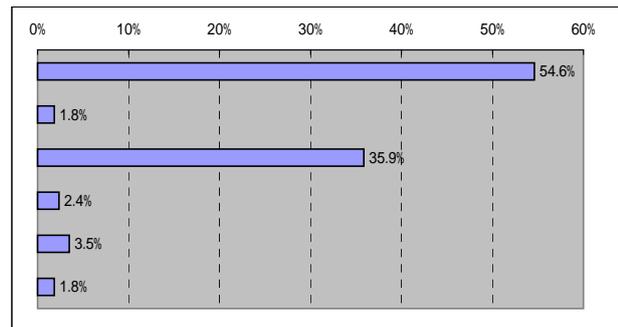
【その他 主な意見】

- ・根本はゴミになるものが作られ、便利として出回っていること(百円均一等で)
- ・ゴミを再利用する意識がないこと。無関心がさらに拍車をかけ地域外に捨てる
- ・捨てる場所の確保が難しくなり用地の買収に金がかかる。結局一人一人の市民の負担が増大する。不法投棄が多くなる
- ・日本だけでなく外国からの海への廃棄等々、消化しきれなくなったゴミに地球の将来が思いやられ心が痛みます
- ・生ゴミは土地のある人は堆肥にすれば花や野菜に良い
- ・個々にゴミを少しでも少なくする方法を考えていく必要がある
- ・私の町内のゴミ置き場には不法投棄防止のため住民が当番で見張り番をしているが、それでも外部の人？が夜間や早朝に不法投棄している。有料になればますます増えると思われる
- ・ゴミから環境汚染そして健康被害へ
- ・ゴミに関する知識の低さ
- ・地球温暖化になり、夏に特に暑くなりエアコンを使い身体にも良くないし電気代がかかる

「問5」 使い捨て商品が身の回りにあふれ、その結果としてごみが大量に捨てられる現代の社会を、あなたはどのように感じていますか。  
( は1つ)

問5

項目	回答数	構成比
1. 使い捨ての社会から、物を大切に社会へ変換すべきである	533	54.6%
2. 便利で暮らしやすく、特に疑問は感じていない	18	1.8%
3. 将来のことを考えると、「このままでいいのかわからない」という疑問を感じる	350	35.9%
4. よくわからない	23	2.4%
5. その他	34	3.5%
無回答	18	1.8%
計	976	100.0%



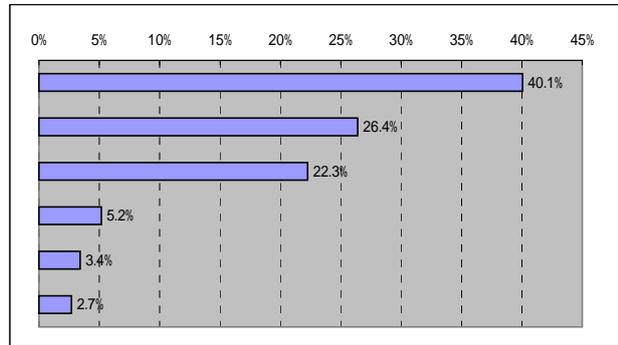
【その他 主な意見】

- ・私達がゴミを減らすのではなく商品を作る企業がきちんと考えないといけないと思う。ゴミではなくリサイクルへと。。企業が作ったものを私達が生活に合わせて使っているのですから！
- ・販売会社の過重包装を改める
- ・大人や社会がもっとドイツのような国をまねて(これがミソ、まねならできるはず！)どんどん物を大切に節約する社会にすべき
- ・2人の老世帯でもプラスチック等のゴミのあまりの多さに驚く
- ・リサイクルという言葉が独り歩きをしている。しなくてもよい方策を！
- ・安価な商品がありすぎて物に対する愛着心が薄くなっている
- ・特に食品がたくさん捨ててある
- ・使い捨てでもそうだが過剰包装、贈答品等のほんの一時のための箱類が多すぎる
- ・特に使い捨てライターなどはガスなど油など入れ使えるようにするとか？そうすればいちいち捨てずに済む。何回か使って捨てるとか

「問6」 「ごみ自体を減らす」「ごみとなった製品をそのまま再使用する」「ごみを分別回収してリサイクルする」の3Rの推進が社会的に求められています。そこで様々なごみ課題の解決に向けて、最も取り組むべきものは何だと考えられますか。  
( は1つ)

問6

項目	回答数	構成比
1.ごみの発生量自体を減らす	387	40.1%
2.何んでも使える製品を作り、再利用する	255	26.4%
3.ごみを分別し、リサイクルを進める	215	22.3%
4.ごみの出し方や処理に対して規制を強化する	50	5.2%
5.その他	33	3.4%
無回答	26	2.7%
計	966	100.0%



【その他 主な意見】

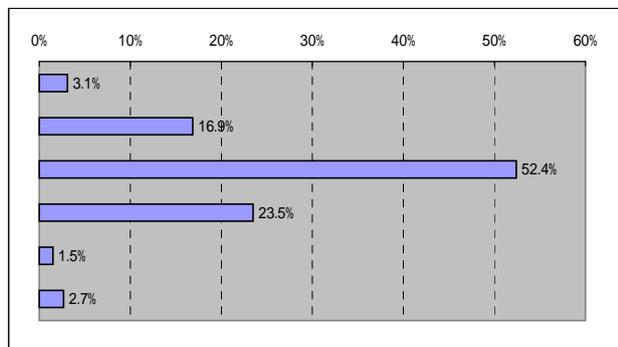
- ・全て取り組むべきものである。どの項目も大事だが費用のかからないものを！
- ・なぜ3Rが必要なのかという意識の徹底
- ・便利に使うものの原料を考慮し自然に返りゴミにならないようにする
- ・個々にゴミを減らす工夫をし考えをめぐらせてみる
- ・スーパー等で買い物して帰るとすぐゴミがいっぱいになる。消費者ばかりでなく生産業者にも学習してもらいたい
- ・年とともに始末に難しいものや同じ性質の製品でも用途によって分別が異なり多大な品数が増す中、せめて同品質のものは1つにと簡単に分別できたらと思います
- ・部品や材料となるものが手に入りやすくすると自然に修理して使うようになる。メーカーに指導しマニュアル作りを徹底し一般にもわかるようにしてほしい
- ・昔あった量り売りを復活させる。そのためには自動量り売り機等を開発すればコストも安くなると思う。
- ・生ごみ 埋める、堆肥化、競売、大型ごみ リサイクル 競売、もっと大々的にやる
- ・私達市民はゴミに対しては精一杯協力しています。もっと市が適切な処理をしてください

2. ごみ減量化・分別収集の取り組みについて

「問7」 ごみそのものを減らす工夫を何か実践していますか。  
( は1つ)

問7

項目	回答数	構成比
1.特にごみのことを意識しておらず、ごみを減らす工夫はしていない	29	3.1%
2.ごみの減量についての意識はあるが、ごみを減らす工夫はしていない	158	16.9%
3.ごみの減量についての意識はあるが、ある程度しかごみを減らす工夫はしていない	491	52.4%
4.いつもごみを減らす工夫をしている	220	23.5%
5.わからない	14	1.5%
無回答	25	2.7%
計	937	100.0%

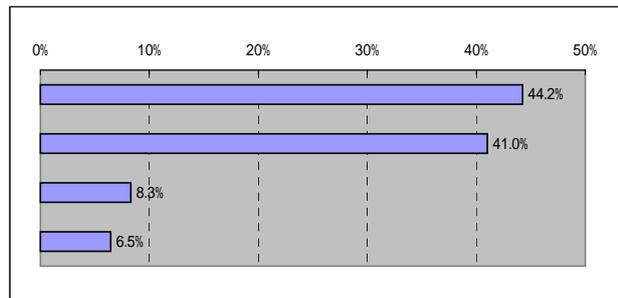


注)「問7」で1,2に をつけた(回答された)方は、お答えください。

「問8」 実行されていない理由は何ですか。  
( は1つ)

問8

項目	回答数	構成比
1.ごみは生活していく中では、当然出てくるものである	96	44.2%
2.何をすればよいかわからない	89	41.0%
3.面倒くさい	18	8.3%
4.その他	14	6.5%
計	217	100.0%



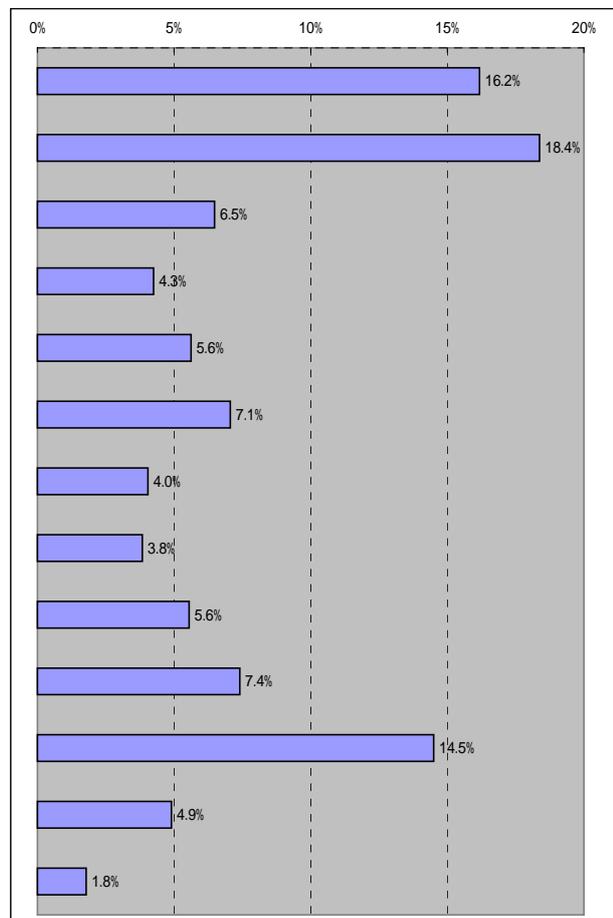
【その他 主な意見】

- ・ゴミを出さないようにしたくても買い物をする上でトレーや袋、サランラップが必ずついているのでゴミを出さないようにすることは無理
- ・昔、家庭内で燃やせたものが今はできなくなってしまった
- ・気づいたらゴミが増えている
- ・毎日の食品の買い物等(トレー)、郵便物等、金貨業のファックス等々ゴミとなるものが多すぎる。自分の意思ではどうにもならない
- ・庭の草木、生ゴミを堆肥する場所がなくゴミ減量意識はあってもなかなかできない。新聞、雑誌、ビール瓶等は集めて出している
- ・企業が次から次へと新しいものをせせば出すほどゴミはどんどん出るのは決まっています。今よりもっと使いやすいものや魅力あるものに捨てては買いと繰り返すはずで
- ・台所から出るゴミは水分を切る
- ・今現在、家の中を整理中で長年のゴミを処分している。それができてから本当に自分の必要なものの中で暮らしていく中でゴミが減っていくのではないかと考えます。
- ・衣類にしても子供服など着てくれる人にあげている
- ・体が思うように動かない。気が回らない

注)「問7」で3,4に をつけた(回答された)方は、お答えください。

「問9」 具体的には何を実行していますか。  
( はいくつでも)

項目	回答数	構成比
1. 不要なものを買わない	472	16.2%
2. 詰め替え製品を選ぶ	536	18.4%
3. 裸売り(ラップやトレイがないもの)の野菜や魚等を優先的に購入している	189	6.5%
4. レジ袋を拒否している(自分の買い物袋を持参)	124	4.3%
5. 簡易包装の商品を積極的に購入している	164	5.6%
6. 生ごみを堆肥化している	206	7.1%
7. ティッシュやちり紙の代わりにハンカチやタオル、ぞうきんを使用するようにしている	118	4.0%
8. ビールびんや一升びん等のリターナブルびん(洗浄して再度使用できるびん)製品を購入し、購入した店に返している	112	3.8%
9. ビールびんや一升びん等のリターナブルびん(洗浄して再度使用できるびん)製品を購入し、分別収集に出している	162	5.6%
10. 家電製品などを購入する場合、耐久性や修理体制などを考慮している	216	7.4%
11. 家電製品等が故障した場合は、まず修理に出している	423	14.5%
12. リサイクルショップやバザーを利用している	143	4.9%
13. その他	52	1.8%
計	2917	100.0%



【その他 主な意見】

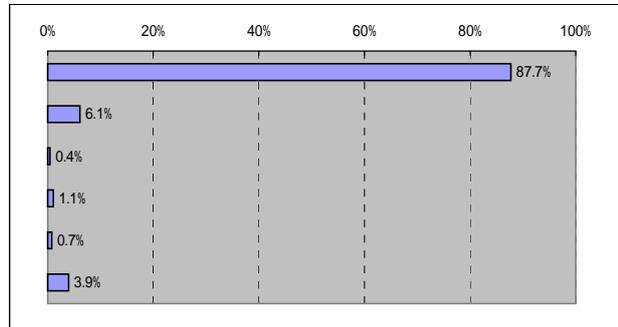
- ・衣類の回し。衣類等の綿製品は使い捨てぞうきん、油拭き等に使用。てんぷら油の処理は肥料にする。茶葉(使用后)を庭の土に埋めている
- ・紙は裏表使うようにしている
- ・不燃ゴミの中に出してあるペットボトルのキャップを集めて(他家庭のものからも)小学校や公民館に持っていつている。知り合いにも声をかけ 集めてもらっているので、ときどき回収に行きそれも小学校へ持っていつている
- ・粗品等必要性のないものは受け取らない
- ・混合材はできるだけ分解して埋立ゴミの量を減らしている
- ・庭木は壁に使用、結ぶひもは麻ひも、朽ちて束ねたら土へ帰し菜園の土へ
- ・庭の切った枝を家で燃やしている
- ・街の中の自動販売機をまず減らすこと
- ・不要なものは買わない、ということにしないで問題解決しないと思う。私も不用なものばかり買っていたことにゴミを考えるときに大きな壁となっていることに気づいたので反省しています
- ・他県のとある市では市をあげてリサイクルデーを設け市民がそれを利用しています。米子市でも考慮してほしいと思います

注)「問10-1-6」ではあなたの日頃の資源ごみ分別収集への協力の程度を、品目毎にお答え下さい。  
(各 は1つ)

「問10-1」 缶・ビン類の分別の程度(再利用できるビールびんや一升びんは「問10-4」でお答え下さい)

問10-1

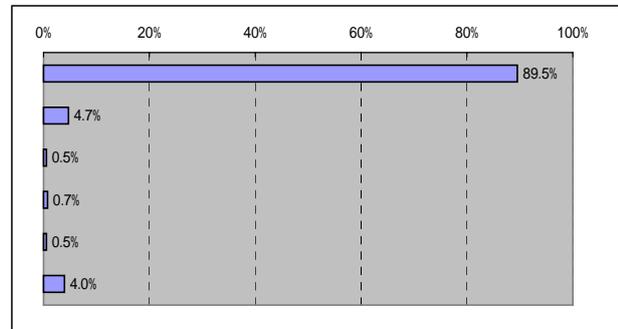
項目	回答数	構成比
1. 分別している	822	87.7%
2. どちらかといえば分別している	57	6.1%
3. どちらかといえば分別していない	4	0.4%
4. 分別していない	10	1.1%
5. わからない	7	0.7%
無回答	37	3.9%
計	937	100.0%



「問10-2」 ペットボトルの分別の程度

問10-2

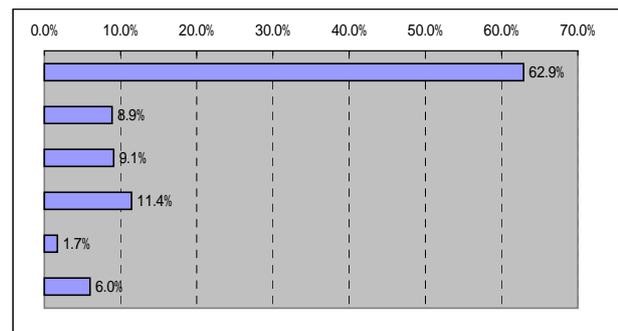
項目	回答数	構成比
1. 分別している	837	89.5%
2. どちらかといえば分別している	44	4.7%
3. どちらかといえば分別していない	5	0.5%
4. 分別していない	7	0.7%
5. わからない	5	0.5%
無回答	37	4.0%
計	935	100.0%



「問10-3」 牛乳パックの分別の程度

問10-3

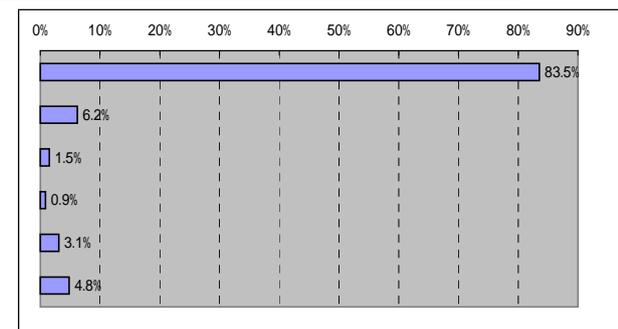
項目	回答数	構成比
1. 分別している	588	62.9%
2. どちらかといえば分別している	83	8.9%
3. どちらかといえば分別していない	85	9.1%
4. 分別していない	107	11.4%
5. わからない	16	1.7%
無回答	56	6.0%
計	935	100.0%



「問10-4」 再利用ビン(ビールびんや一升びん)の分別の程度

問10-4

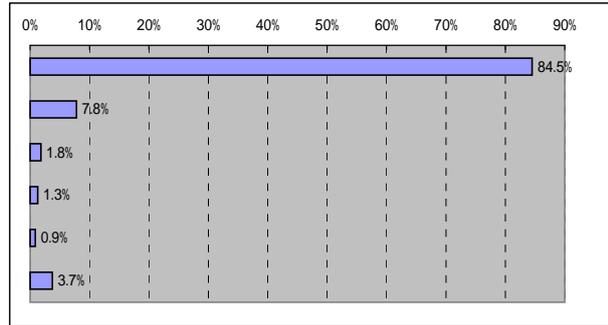
項目	回答数	構成比
1. 分別している	782	83.5%
2. どちらかといえば分別している	58	6.2%
3. どちらかといえば分別していない	14	1.5%
4. 分別していない	8	0.9%
5. わからない	29	3.1%
無回答	45	4.8%
計	936	100.0%



「問10-5」古紙類の分別の程度

問10-5

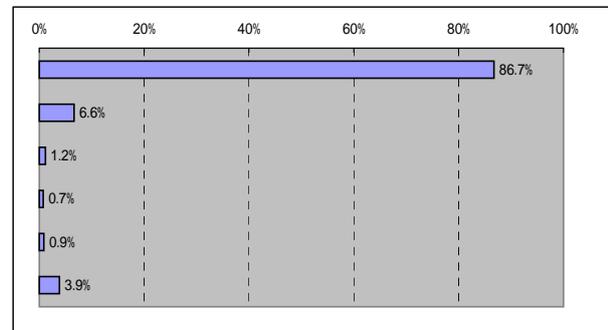
項目	回答数	構成比
1. 分別している	790	84.5%
2. どちらかといえば分別している	73	7.8%
3. どちらかといえば分別していない	17	1.8%
4. 分別していない	12	1.3%
5. わからない	8	0.9%
無回答	35	3.7%
計	935	100.0%



「問10-6」発泡スチロール等の分別の程度

問10-6

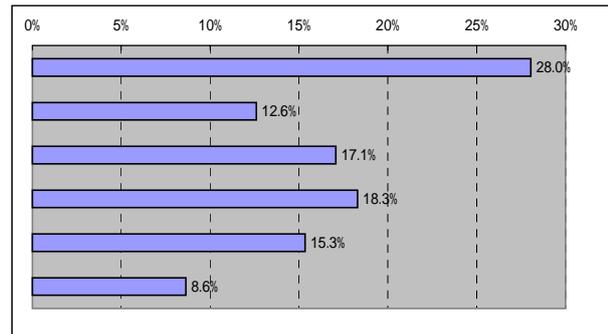
項目	回答数	構成比
1. 分別している	811	86.7%
2. どちらかといえば分別している	62	6.6%
3. どちらかといえば分別していない	11	1.2%
4. 分別していない	7	0.7%
5. わからない	8	0.9%
無回答	36	3.9%
計	935	100.0%



「問11」あなたは、ごみを出すにあたり、どのような点で困っていますか。  
( 1つ )

問11

項目	回答数	構成比
1. 分別ルールが複雑でわかりにくい	276	28.0%
2. 次の収集日までごみを保管しておく場所がない	124	12.6%
3. 収集日が限られている	168	17.1%
4. 洗ったり束ねたり手間がかかる	180	18.3%
5. その他	151	15.3%
無回答	85	8.6%
計	984	100.0%



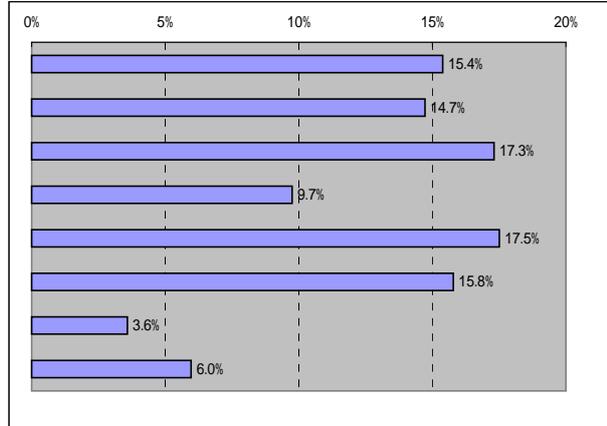
【その他 主な意見】

- ・再利用びんのラベルをはがすことが大変手間がかかる(お湯につけて取っています)。もっとラベルが取りやすくしてほしい
- ・色々な梱包袋、包装容器等が発泡スチロール等と可燃ごみの判別しにくいものがある。リサイクルになるのかわからないものがある
- ・分別するのに困るものがある。何処に分別してよいのかわからない物があったりする。いつ出しているのかわからないものがある
- ・生ゴミを出した後カラス、犬の被害(ゴミ散乱)が美化上困る
- ・分別品ごとの保管するスペースがない
- ・市の指定ゴミ袋が1回分としては大きすぎる
- ・燃えるゴミ収集が遅い。2時過ぎる。一日中ゴミが置いてある感じ
- ・市町村によって分別方法が違っているので一本化した方がよい
- ・個人の情報が漏れる可能性あり
- ・そのため地域のゴミ当番などのときによくわかるが、他の家庭のゴミも分別がきちんとされてないことが多いために収集されず置いてあることが多い。一人一人の意識を変えていかないと一部の人間だけが努力しても変わらないと思う
- ・あまり困ってない

### 3. これからの市の施策について

**「問12」** ごみを減らすために、市がどのような施策を実施すべきだと思いますか。  
( は2つまで)

項目	回答数	構成比
1. 市民がごみ問題を学習できる機会を増やす	232	15.4%
2. ごみ指定袋等を有料化し、ごみを減らす努力やリサイクルする努力が報われる仕組みをつくる	222	14.7%
3. 市民に対する広報活動を充実させる	261	17.3%
4. 集団回収の取り組みを推進する	147	9.7%
5. コンポスト容器などによる生ごみ堆肥化の取り組みを推進する	264	17.5%
6. 資源ごみの分別数を増やし、リサイクルを促進	238	15.8%
7. その他	54	3.6%
無回答	90	6.0%
計	1508	100.0%

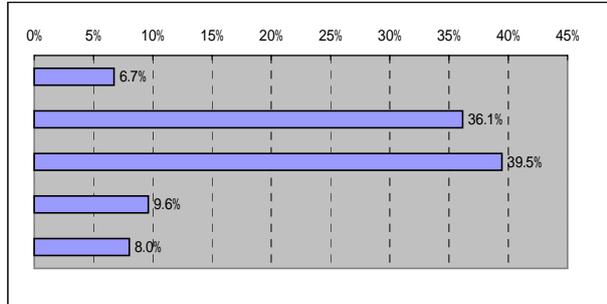


**【その他 主な意見】**

- ・不用品の交換会やリサイクルバザー等を市全体で取り組む
- ・コンポストではなく電気生ゴミを肥料にする機械が出ているが、それを国、県、市が援助金を出して購入しやすくしてほしい。高いので買えない
- ・ゴミ問題に意識を向ける取り組み(意識改革、何が適当かはわからない)
- ・有料化以外の仕組みを作る
- ・今の分別をきちんとやっている人は今のままでいいと思う。きちんとやっていない人を徹底させるべき
- ・リサイクルの結果どれだけ収入になっているか公表する
- ・土に返らない物質の商品に対する側も買う側も環境税を地方税としてかけるというのはどうか
- ・協力した人に対し地域振興券を配布したりし利点を生かす工夫の施策が必要でメリットを生かすこと
- ・リサイクル業者の協力。リサイクルの量が少なかったら有料となり地域での(子供会)活動リサイクルが中止になったが、有意義な活動であったと思残余念です
- ・物を売る側に問題あり。スーパー等、店サイドの包装方法を指導を強化する。食料品店等のレジ袋を有料化!
- ・まず市がどのようにしたいのか、どのようにすればいいか考えを知りたい

**「問13」** ごみの減量・リサイクルの促進策の一つとして、全国的に家庭ごみの処理費の有料化(ごみ指定袋の有料化)が検討されており、国としても、地域の実情をふまえた有料化を推進することとしています。有料化は、各家庭から出るごみの量に応じて処理料金を支払ってもらう仕組みですが、市民の理解と協力が必要となります。家庭から出るごみの有料化についてどの様にご考えますか。  
( は1つ)

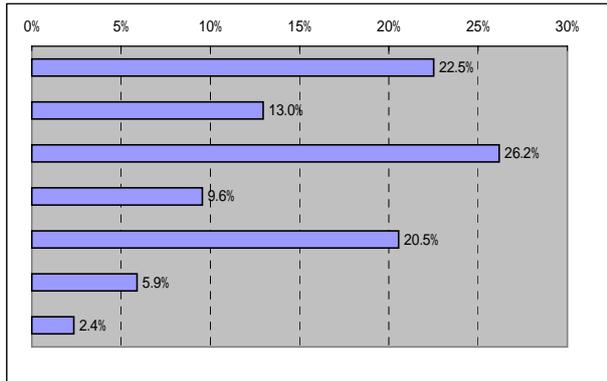
項目	回答数	構成比
1. 実施すべきだと思う	63	6.7%
2. 条件が整えば実施すべきだと思う	338	36.1%
3. 実施すべきではないと思う	369	39.5%
4. よくわからない	90	9.6%
無回答	75	8.0%
計	935	100.0%



注)「問13」で1「実施すべき」、2「条件が整えば実施」を選択した方はお答えください

**「問14」** 主な理由をお答えください。  
( は2つまで)

項目	回答数	構成比
1. ごみの減量化につながる	172	22.5%
2. ごみの分別が徹底され、リサイクルが進むようになる	99	13.0%
3. ごみ問題への意識や関心が高まる	200	26.2%
4. ごみをたくさん出す人が、たくさんお金を支払う仕組み(応分の負担)となる	73	9.6%
5. ごみの量に応じて費用を負担するようになるため、ごみを減らす努力が報われる	157	20.5%
6. 集めたお金をリサイクルを進めるための費用として活用できる	45	5.9%
7. その他	18	2.4%
計	764	100.0%



【その他 主な意見】

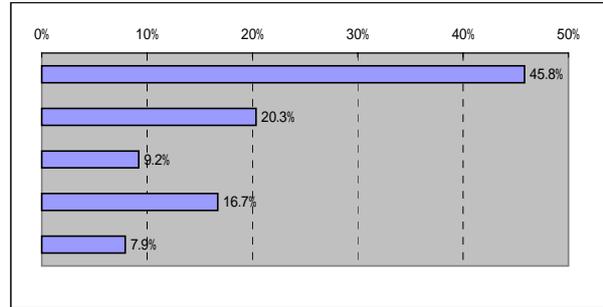
- ・料金が同じだと人数が少ない者との不公平が出てくる
- ・不法投棄が増える心配がある
- ・スーパー等のレジ袋がゴミとなる可能性あり。この袋を利用できないのが工夫
- ・箱物については減量化があっても良い
- ・少人数の家では袋が大きいのでこまめに出すのはもったいない。1週2回スーパーの袋で充分出せているのに有料袋にすると1回1枚では無駄が多いから
- ・他の自治会のゴミ置き場にゴミを出す人の対策も考えるべきである
- ・一人暮らし、多数家族のため
- ・ゴミ減量の問題の前に市の一般支出、特に人件費の削減(特に事務系)に手がけるべきと思う。その上で有料化するのには厭わない
- ・ゴミの量は誰がチェックするのか?
- ・有料化になれば市民も深刻に考えるようになる

注)「問13」で1「実施すべき」、2「条件が整えば実施」を選択した方はお答えください

「問15」もし、ごみの有料化を行う場合、有料化の対象とするごみの種類について、あなたのお考えに近いものを選んでください。  
( は1つ)

問15

項目	回答数	構成比
1. 可燃ごみだけ	214	45.8%
2. 可燃ごみ、不燃ごみと不燃粗大ごみ	95	20.3%
3. 可燃ごみ、不燃ごみ、不燃粗大ごみと缶・ビンなどの分別資源ごみ	43	9.2%
4. 有害ごみも含め全てのごみ	78	16.7%
5. その他	37	7.9%
計	467	100.0%



【その他 主な意見】

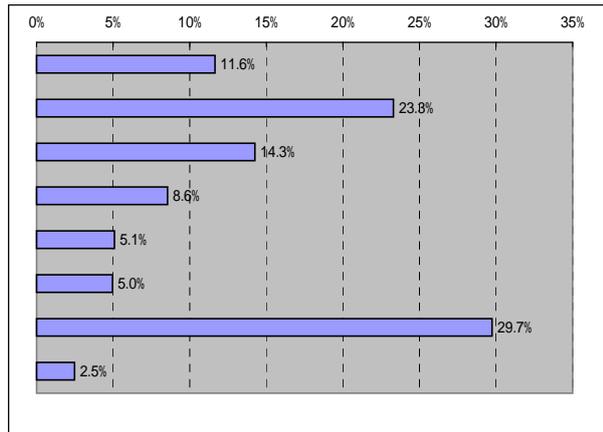
- ・リサイクルできないもの
- ・可燃ゴミ以外
- ・不燃ゴミ+不燃粗大ゴミ
- ・不燃粗大ゴミのみ
- ・不燃粗大ゴミを除く(全てのごみ(袋に入らないものをどうするか)
- ・可燃と不燃ゴミ。粗大ゴミは回収しない(市民が持ち込み)
- ・とりあえず可燃ごみのみで実施し順次拡大しては
- ・リサイクル等分別しても不燃ゴミは持っていく場所がない

注)「問13」で3「実施すべきではない」を選択した方のみお答えください

「問16」有料化を実施すべきでない理由をお答えください。  
( は2つまで)

問16

項目	回答数	構成比
1. ごみの減量化につながるとは思えない	94	11.6%
2. 家庭の経済的な負担が増えることになる	188	23.3%
3. 生産者によるごみ減量・リサイクルを先に進めるべき	115	14.3%
4. いままでどおり、税金でまかなうべきであると思	69	8.6%
5. 市がごみ処理に係る経費の削減努力をすべきである	41	5.1%
6. ごみの減量には、リサイクルの徹底や周知啓発等を優先すべき	40	5.0%
7. 不法投棄が増える可能性がある	240	29.7%
8. その他	20	2.5%
計	807	100.0%



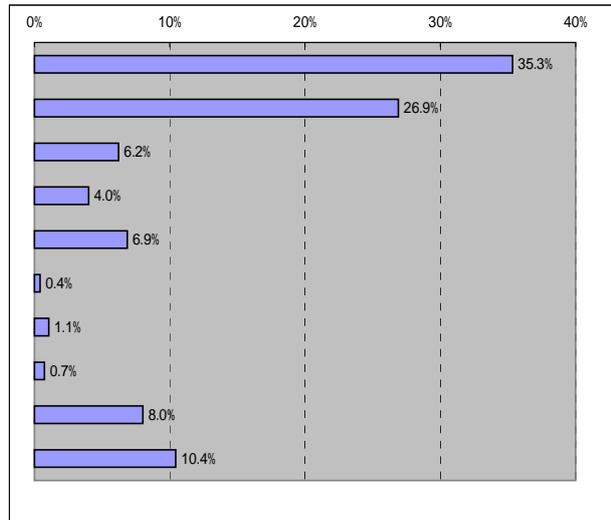
【その他 主な意見】

- ・有料化になると環境が悪くなる。もっと他の方法で財源の節約
- ・具体的な料金、集金の方法等がわからないので賛成できない
- ・どうしても袋が有料になると経済的な反面不法投棄が増える。特に家族が多いところは、特に若い年代に多いと思う
- ・店をしておりますが、現在でも朝店を開けるとゴミが置いてある。ますます家庭ごみが増えて困る
- ・市民以外の人がゴミを捨てていったときに回収してもらえないとそのゴミを片付けなければならない
- ・減量できるゴミにそれぞれの家庭で限りがあると思うので。オムツなどは減量無理。他にもどうしても減らせないゴミもあるので
- ・生産者側に問題があると思うほうが多い
- ・市がゴミ処理以外の他の全体的な税収入に対する使い方の無駄を削減するべき。ゴミに限らず公費の使用の無駄がたくさんあるはず
- ・有料化にするとゴミは減量されるかもしれないが物の消費量が減り景気が悪くなる
- ・家庭でゴミを焼いたりすることが増える可能性がある。有害物質が出てしまう(発泡スチロールなどで)

「問17」 仮に、家庭ごみの有料化が実施されたとします。この場合、家庭から出したごみ量に応じて、処理料金を払ってもらうことになります。その場合、1世帯4人であればどの程度の金額が妥当とお考えですか。  
( は1つ)

問17

項目	回答数	構成比
1.月額300円未満	335	35.3%
2.月額300円以上500円未満	255	26.9%
3.月額500円以上700円未満	59	6.2%
4.月額700円以上900円未満	38	4.0%
5.月額900円以上1100円未満	65	6.9%
6.月額1100円以上1300円未満	4	0.4%
7.月額1300円以上1500円未満	10	1.1%
8.月額1500円以上	7	0.7%
9.その他	76	8.0%
無回答	99	10.4%
計	948	100.0%



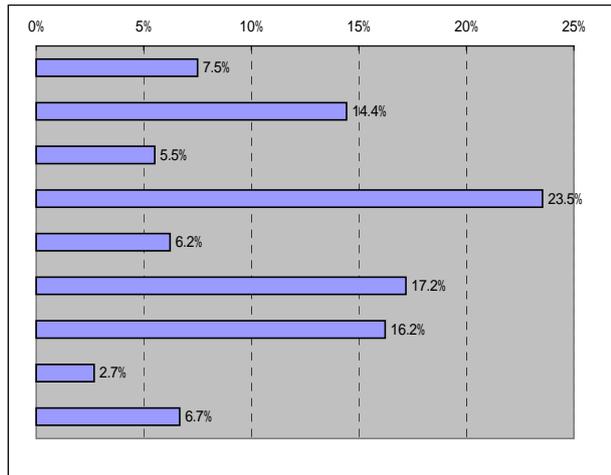
【その他 主な意見】

- ・一人100円くらいまで、意識付けができればよい程度
- ・あまり金額が高いと何処でも捨てるようになると思う
- ・500くらいとして反応により上下を考えるやり方
- ・経費削減努力、ゴミ減量、リサイクル促進努力を求めた上でゴミ処理経費の約半分の800円が妥当
- ・1人300円×4 = 1200円、1人500円×4 = 2000円
- ・自治会費(班費)等を利用するのはどうか考えますが、200~300円程度分
- ・可燃ゴミ袋、不燃ゴミ袋に入れて出し、袋は前もって購入し、それ以外での搬出はなしとする
- ・赤字の部分は金額がいくらになっても支払うしかないでしょう
- ・ゴミ袋1枚大50円、中35円、小20円
- ・わからない

「問18」 仮に家庭ごみの有料化を行う場合、ごみ減量やリサイクルを一層進めるために併せて行うべきだと考える施策をお答えください。  
( は2つまで)

問18

項目	回答数	構成比
1.資源の分別収集品目を増やすこと	117	7.5%
2.資源の分別収集の頻度を増やすこと	225	14.4%
3.資源を分別収集する時間帯を広げること	86	5.5%
4.店頭や公共施設における資源回収ボックス等を増やすこと	367	23.5%
5.集団回収への支援を充実すること	97	6.2%
6.生ごみの家庭用堆肥化装置購入の支援を充実すること	268	17.2%
7.ごみ減量化・リサイクルに関する情報提供を充実すること	253	16.2%
8.その他	42	2.7%
無回答	104	6.7%
計	1559	100.0%



【その他 主な意見】

- ・分別品目を増やすだけでなく分別目的がはっきりわかるような分別方法を考えてほしい(リサイクルできるもの、できないもので分けるなど)
- ・資源ごみを持っていけば何時でも受け付ける場所を市で設けること
- ・ゴミ袋の種類を増やす
- ・2についての要望、夏期においてのみ増やしてほしい、対策として現在のゴミ袋の1/2くらいの大きさが良い
- ・スーパー、コンビニエンスストアなどに働きかけ発泡スチロール容器、容器包装等を減らすようにしてもらいたい
- ・収集に当たって、多少の分別間違いがあっても回収してもらいたい
- ・ゴミ出し場をなくして各戸収集を徹底してほしい
- ・販売者(商店、生産者)に不要な包装等をなくすようもっと進めるべき
- ・便利さだけでなく方策を考えることがまず第一では
- ・市職員がゴミ集積所に立会い行政が真剣にこの問題に取り組んでいることが市民の協力を得るでしょう。ボランティア任せはダメ
- ・有料化ありきの考え方はおかしい

#### 4. ごみ減量化とリサイクル等についてのご意見

##### 1) ごみの発生・排出の抑制について

【意見の対象】

行政に対して	市民に対して	製造・販売等の事業者に対して
生ごみ堆肥化の使い方や薬剤についても情報提供、説明会を行ってほしい	市民も一人一人減量化の意識を高めること	過剰包装・梱包・高級包装を自粛・防止すること(多数)
行政自体が率先してごみの減量化に取り組むことが必要(情報提供方法も、ごみのでない方法を工夫すべきなど)	便利なライフスタイルを一人一人が見直すべき	スーパーなど企業も減量化(裸売り・量り売り)に真剣に取り組む
電気式の生ごみ処理機を普及が必要	マイバッグ運動の継続	ごみを多量に排出する事業者の名称公開制度
市内に生ごみ堆肥化コーナーを多数設け、市民が活用。できた堆肥を市民農園や河川敷農園で利用	物品の再利用などに取り組む	飲食店での使い捨ての割り箸やおしぼりの利用をやめるなど、きめ細かな取組を実施することが必要
ごみ減量化アイデアコンテストの開催	選別して(プラスチック類など)家庭で焼却できる木の枝、草等は、家庭で処理	ペットボトルなど使い捨て容器の氾濫を抑制することが必要
広告紙を最小化するための事業者への指導	裸売りやリターナブル使用製品の選択・購入	生産者責任の元、応分の責任を果たすべき
直接搬入ごみの処理手数料が、100kg単位は10kg単位に変更。40kg以下は無料となっているが、制度の意味が不明	木・草木の剪定くずは家庭で堆肥化	レジ袋・トレイの廃止に取り組む
不法投棄に対しては罰則強化	散乱ごみを清掃して収集にだすと、清掃した人の負担が増える	分別・選別しやすい材質の簡易化・単一化が必要
スーパーのレジ袋への課税	分別が徹底している自治会とそうではない自治会がある	詰め替え商品を牛乳などの食品へも拡大
ごみ減量化のための具体的な方法、リサイクルのメリット、目標を市民に説明することが必要。米子市のごみが多いことに驚いている	/	生分解性容器包装材の使用の義務づけ
分別収集カレンダーの全戸配布の実施(町内会不参加住民への対応)		使用後は圧縮できる容器の開発・導入
市民が実施しているごみ減量等の「私はこんな工夫をしています」事例の紹介		販売店での、乾電池や電球の回収ボックスの設置
米子市は生ごみ処理機の助成制度がないが、ある程度の経費をかけても導入を促進することが必要		リターナブル容器の使用を昔のような引き替え保証金システムで活用
		市町村が処理する費用の一部に、容器包装利用事業者が負担金を納入させる。タイヤ・家電製品は販売時に処理料金を徴収し、廃棄時の徴収はやめる

【有料化について】

反対意見	中間的な意見	賛成意見
不法投棄が増えることは目に見えている	1ヶ月間の一定枚数は無料にしてほしい	ごみ袋を多様化し、小さい袋の料金を低減、大きい袋は高額
年金生活者にとって、有料化は負担が大きい	制度の説明等には映像等も活用すること	ごみの有料化は是非実現してほしい
減税廃止、所得税の増加、車のリサイクル税など負担が増加している状況で、有料化は反対(多数)	不法投棄や違法排出(所定の収集袋の不使用)が増えることが一番気にかかる(多数)	有料化によって得られた収益は、環境保全等に活用、市財政悪化の補填には使うべきではない
生ごみ処理機の導入促進や地域の生ごみ処理・地産地消のための経費なら負担できる	ごみ減量化成功者に対するインセンティブ(恩恵制度)のため、ごみ袋無料配布・税の軽減	将来のごみ減量化のためにも有料化を考慮
行政経費をカットしてでも、ごみの無料化を実施すべき	不法投棄防止のため、市民意識の変革をやらないうち有料化すると、不法投棄(不燃ごみ、不燃粗大ごみなど)が大きな問題になる(多数)	有料化は避けられないが、収益の使い方や制度について説明することが必要
有料化する前に、行政の人員費を削減したりデポジット制度(缶分別機)の導入、分別排出の徹底、リサイクルの意識啓発に取り組むべき(多数)	回収コストは有料だという意識を市民が持つ	有料化を導入して、各家庭の番号を記入し、排出者責任を明確にする
ごみの発生は最終消費者である市民だけの問題ではなく、生産者・流通業者にも多くの責任があり有料化は反対(多数)	有料化については、条件が整えば賛成。事業所の負担を大きくすべき	ごみ有料化については、米子市は全国的にみても遅れている
環境問題には関心があるが、有料化には賛成できない	有料化する場合、破れにくく、デザイン性、カラス対策も考慮すること	可燃ごみと不燃ごみの有料化については理解できる
費用面だけを取り上げて、有料化により市民に負担を求めることは問題	有料化するにしても低額にすべき	有料化するのであれば、それなりの成果があることを期待する
/	有料化すると家庭内にごみがあふれるのでは	ごみに対する市民の関心も高まるので有料化はよい
	有料化はやむを得ないが、分別の厳格かは不法投棄を増やすことになる	市民はシールを購入して、収集袋に貼る。レジ袋回収枚数や発泡スチロール回収数で有料シールと交換できる制度。定額制は反対
	粗大ごみの有料化であれば理解できる	ごみ処理費用の応分負担は当然であり、早急に有料化すべき。1人当たり19000円の説明を行うこと
	有料化を免罪符にして、分別排出や減量化を放棄するなどの混乱が発生することが懸念される	/
	高齢者の看護のためおむつなどのごみが大量に発生することにも配慮すること	
市税のアップではないか。市民も、権利と義務と責任を果たすべき		

## 2)リサイクルの推進について

行政に対して	市民に対して	製造・販売等の事業者に対して
単身世帯への分別指導を徹底すべき	分別排出を徹底し、違法排出を改善すること(多数)	リサイクル分別用のマークを商品に表示すること
リサイクル推進委員の充実や各地区毎の当番制を導入して、監視指導員による分別指導を実施	リサイクル推進委員の苦勞を理解してほしい	デパート・会社・企業等事業者の分別マナーを徹底すべき
衣料品の資源回収の開始(海外の被災者への支援に活用)		飲料容器の自動販売機設置店舗、大型スーパーなどに拠点回収ボックスの設置の義務づけ
分別収集徹底のため、収集袋への名前の記入		集合住宅管理者に、ごみ集積装置の設置を義務づけ
身近な公共施設に資源回収ボックスの設置		
分別相談のための窓口の明確化		
細かで具体的な分別収集マニュアルのようなもので、分別の徹底を図ることが必要(多数)		
発泡スチロールの回収頻度の増加(1回/週以上)		
分別したごみの処理や再生利用方法・製品について情報提供		
ごみカレンダー1枚で、分別がわかりやすいものにしてほしい		
ごみ分別カレンダーはわかりやすい。文字を大きくしてほしい		
ガレージ展やフリーマーケットの場所の提供		
集団回収のやり方が不明であり、実施方法について情報提供		
資源ごみの収集袋は、市専用の無料袋の配布と破れにくい袋導入		
資源ごみの集積場所を増やしてほしい		
分別区分を増やしてもよい		
リサイクルに関して、ボランティアを活用		
リサイクルは民営化で行う(補助金不要)		
回収物量に応じた地域通貨を導入し、「楽しみ」のある制度		
リサイクル等に経費がかかりすぎる		

## 3)ごみの処理・処分に対して

収集運搬について	焼却・リサイクル処理について	最終処分について
有害ごみの収集頻度の増加	焼却処理経費について具体的に説明すること	最終処分場の確保に向け、長期的な対応を図ること
可燃ごみの祭日収集も実施してほしい		
搬入時間(16:30)の延長		
資源ごみ回収頻度の増加		
入札制度や委託業者を活用し、経費の削減を図ること		
缶びんと発泡スチロールは別々の日に収集してほしい		
収集運搬が効率化できる収集車の導入		
搬入された事業系ごみの展開検査と監視		
食品トレーは何故焼却ごみに出してはいけないのか		

## 4)「ひと」づくりについて

環境教育について	行政の啓発普及に対して
市民全体がごみ問題について学習する必要がある	20代の若い人たちに対する分別回収徹底の啓発
子供のごみ減量、リサイクル教育を充実することが必要	「使える物は最後まで使う」、「いらぬ物は買わない」を中心とした意識改革に向けた啓発活動の実施
自治会単位でのごみ処理施設や資源ごみ処理施設などの視察と学習	ごみカレンダーだけでなく、テレビなどを活用した説明方法の実施
高校生にリサイクルできる物を考えてもらう教育の導入	1回/年の自治会と行政の懇談会の開催
自治会の回収活動を活用した子供たちに対する教育	
リサイクルや有料化は当たり前と考えられる学校や家庭での学習の実施	

## 5)その他

具体的内容
発泡スチロールやプラスチック系の包装材は環境・人にも悪影響を及ぼすので、紙製包装材に転換すべき。
ごみ問題の解決に向けた取組の一部は市の財政改革の一部。行政・議員も含めた意識変革が必要。
海岸などでのポイ捨て防止に取り組んでほしい
ごみ減量推進委員は地域社会の相互扶助、高齢者・独居老人等への協力も役割ではないか。

以上